

4月2日は世界自閉症啓発デーです

毎年4月2日は国連の定めた世界自閉症啓発デーで、日本では4月2日から8日の1週間を「発達障害啓発週間」として、さまざまな発達障害の啓発活動を行っています。もちろん、大阪自閉症協会でも今年も4月2日に大阪城などのブルーアップ、4月6日に「啓発ウォーキング」を企画するなど、自閉症の啓発活動に努めています。

★自閉症啓発のさらなる啓発のために

平成24年12月12日、第67回国連総会において、主提案国バングラデシュによる「自閉症スペクトラム障害、発達障害」決議がコンセンサスにより採択されました。

これは、世界自閉症啓発デーの理念を具体化することを各国に呼びかけるものです。

世界自閉症啓発デーとは、国連総会（平成19年12月18日）においてカタール王国王妃の提案により、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。

わが国も、「世界自閉症啓発デー日本実行委員会」が組織され、自閉症をはじめとする発達障害について、広く啓発する活動を行っています。

具体的には、毎年、世界自閉症啓発デーの4月2日から8日を「発達障害啓発週間」として、シンポジウムの開催や、ランドマークのブルーライトアップ等の活動を行っています。

今年は3月29日（土曜日）に、東京都千代田区の灘尾ホールにて「世界自閉症啓発デー2014シンポジウム」が開催されます。

★4月2日は、通天閣と大阪城がブルーライトアップ

大阪自閉症協会は、平成23年から『啓発ウォーキング』、『自閉症スペクトラムアールブリュット展』、JDDネット大阪の映画、高槻市世界自閉症啓発デー実行委員会の後援などを実施しています。



今年からは、さらに、世界や日本各地で行われているランドマークのブルーライトアップも実施します。

ブルーは、癒しや希望などを表す色で、すでに通天閣様には、昨年もライト・イン・アップ・ブルーに参加していただき、自閉症啓発デーにご理解、ご協力をいただきました（左写真は昨年の4月2日のブルーライトアップした通天閣です）。

昨年11月19日に、大阪市発達支援室、NPO法人あっとオーティズム理事長と大阪自閉症協会副会長、担当役員が通天閣様へ訪問し、今年度のお願いと共に今までの感謝を述べさせていただきました。

きました。

その後、大阪府の予算に世界自閉症啓発デーがあげられましたが、残念ながら予算はつきませんでした。しかし暫定予算で、大阪城をライトアップすることが決まり、大阪自閉症協会は動力を使って、ライトをブルーにする役目をいたします。

2014年世界自閉症啓発デー～地球を囲む青い光のリレー～ライト・イット・アップ・ブルーに協力できることは、大阪自閉症協会として大きな喜びです。これも、日頃の会員の皆さまのご支援ご協力のおかげと存じます。

自閉症啓発デー活動により、自閉症をはじめとする発達障害について知っていただくこと、理解していただくことは、発達障害のある人だけでなく、誰もが幸せに暮らせることができる社会の実現につながるものと考えております。

皆さまのご理解ご支援をお願い致します（右写真は、昨年のライト・イット・アップ・ブルーのポスターです）。

* 4月2日大阪府庁正庁の間にて開催されます大阪府発達障がいシンポジウム終了後ライトアップされている大阪城をバックに写真を撮りたいと思います。
午後6時30分ごろ ご参加のほどよろしくお願い致します。

4月2日(水)

ライト・イット・アップ・ブルー in 大阪

【大阪城】 主催 大阪府、大阪市、大阪自閉症協会

共催 JDDネット大阪

【通天閣】 主催 大阪市、大阪自閉症協会

協力 通天閣

